

【参考様式】

サービス改善計画書

策定日： 令和7年3月10日

事業・サービス名： 保育所等訪問支援事業

施設・事業所名： 湖南省通所支援センター

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考 (必要な予算等)
訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	△	教具・教材の使用を想定していなかった	目的に応じた準備を進める	令和7年度	児発管	
利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	×	職員配置に余裕がない	職員の配置について協議していく	令和7年度	児発管 管理者	
業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	△	話し合う時間を確保できていない	検討する時間を設けていく。	令和7年度	児発管 管理者	
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	△	自己評価、保護者アンケートに代えていた	客観的な評価に繋ぐ	令和7年度	児発管 管理者	
個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	△	支援計画の内容を重視する必要がある	計画の充実を図る	令和7年度	児発管	
保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	△	訪問先の意向を盛り込めていない	連携の充実を図る	令和7年度	児発管	

<p>保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。</p>	<p>△</p>	<p>具体的な内容に踏み込めていない</p>	<p>計画の充実を図る</p>	<p>令和7年度</p>	<p>児発管</p>	
<p>訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。</p>	<p>△</p>	<p>事業の趣旨が周知できていない</p>	<p>訪問先施設に対して丁寧な説明に努める</p>	<p>令和7年度</p>	<p>児発管</p>	
<p>保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。</p>	<p>△</p>	<p>十分な時間を確保することが難しい時がある。</p>	<p>カンファレンスを充実できるように、時間を確保する</p>	<p>令和7年度</p>	<p>児発管</p>	